



常盤木だより

浜松市立浜名中学校 第3号

令和7年7月

発行責任者 (教頭)

◇校長室から ～浜名中学校 校長 河合和夫～ ◇

7月18日(金)をもって、72日間(1年生は71日間)の1学期が終了します。今学期の本校生徒は、今年度より変更をした校訓「高めよマナー」や合言葉の「自治の精神」、学校教育目標に付け加えた「切磋琢磨」を意識して学習や行事、部活動に一生懸命に取り組みました。そのような精力的な活動をととても嬉しく思いました。

この1学期は、雷雲の接近や例年より短い梅雨の時期、6月とは思えない暑い日の連続など、天候に悩まされる日が多くありました。体調管理が難しかったとは思いますが、生徒一人一人が自身の健康に気を配ってくれました。また雷雲接近時には日課も変更をさせていただきました。急な変更にも関わらず、ご理解・ご協力をいただきありがとうございます。2学期以降も厳しい残暑や台風の接近などが考えられます。学校としては「生徒の安全確保」を第一に考えた対応をしていきます。引き続きご理解・ご協力をお願いします。

2学期は二大行事である「体育祭」と「合唱コンクール」を予定しています。1学期後半からは「体育祭の選手決め」「合唱コンクールの曲決め」を行いました。2学期以降生徒は本番に向け、ますます力が入ると思います。冒頭に申し上げました「高めよマナー」「自治の精神」「切磋琢磨」をいっそう意識した活動になるものと期待します。

この夏休み、家庭で過ごす時間が長くなります。どの生徒も「家族の一員」として、家事の手伝いや家族の絆がいっそう強まることを期待します。また「事故ゼロ、非行ゼロ、被害ゼロ」で、8月29日(金)の始業式にはすべての生徒が元気に登校することをお願いしまして、校長のあいさつとさせていただきます。



〈柔道部の稽古に参加〉

◇暑い日が続きます ～浜名中の熱中症対策～◇

今年の夏も連日の猛暑が予想されます。熱中症への注意を心掛けてください。ご家庭でもお子さんの体調管理、水筒の用意など、熱中症対策へのご協力をお願いします。

《浜名中のおもな熱中症対策》

- 活動場所での暑さ指数(WBGT)のこまめな測定(活動実施可否の判断基準とします。)
- 通常教室の適切なエアコン使用
- 活動中のこまめな休憩や給水時間の確保
- 運動後のクールダウンができる涼しい部屋の用意
- 外通路へのミストシャワーの設置
- 体操服での登下校(登下校時の帽子や日傘、ネッククーラーの使用を可としています。)



《適切なエアコン使用》



《暑さ指数(WBGT)の計測》



《スタンド型や展張型ミストシャワーの設置》



◇熱い試合が行われています！ ～夏季大会～ ◇

6月下旬から、部活動や個人参加の夏季大会や各種コンクールが行われており、それぞれの会場で熱い試合が行われています。3年生にとって、今まで自分が取り組んできたことの集大成の場です。自分の持てる力を精いっぱい出し切ってほしいと思います。

《部活動 浜松地区大会での活躍》 ～団体戦で県大会出場を果たした部～



《男女テニス部団体 男子優勝 女子3位》



《柔道部団体 優勝》



《剣道部団体 男子6位 女子4位》



《陸上競技部》男子110mハードルで**全国大会**出場（3年生男子）を決めました。他、多数の種目で県大会に出場予定。

◇2大行事 体育祭と合唱コンクール◇

浜名中の二大行事である体育祭と合唱コンクールを下の日程で開催する予定です。生徒を中心に感動ある行事をつくり上げていきます。

《体育祭》

日時：10月10日（金）予備日10/14（火）※10/10（金）と10/14（火）は弁当持参となります。

開会式8:20～ 競技開始8:45～ 閉会式14:45～

会場：浜名中グラウンド

保護者：各家庭2名までの参観とさせていただきます。

その他：運営の関係上、保護者の入場は北門からのみとなります。

《合唱コンクール》

日時：10月31日（金） ※2年生のみ弁当持参になります。

会場：浜北文化センター（浜松市浜名区貴布祢 291-1）

生徒は現地集合・現地解散となります。

保護者：各学年、各家庭2名までの参観とさせていただきます。

（学年ごとに保護者入れ替え制 ※詳細は後日、ご連絡します。）

※昨年に引き続き、専門業者が撮影した生徒の合唱の様子をDVD（動画）として販売する予定です。



◇薬学講座の実施◇



7月4日（金）、全校生徒を対象とした薬学講座を実施しました。

講師の学校薬剤師からは、身近な薬は使用方法によって益にも害にもなるといった話がありました。もう一人の講師である浜北警察署スクールサポーターからは、薬の乱用について浜松市内の事例を挙げながら、『ダメ、ゼッタイ！』を合言葉に、誘われたら断ること！といった話があり、生徒たちは危機意識をもって聞いていました。今回学んだことを忘れずに、夏休み期間を安全に過ごしてほしいと思います。